

ご利用案内

開館時間

4月～9月 8:30～18:30、10月～3月 8:30～17:00
観覧受付は閉館30分前まで

休館日

毎月第3木曜日(祝日の場合は翌日)

展示観覧料(展示室以外は無料)

基本展示／大人 510円(410円)
小・中学生 250円(200円)
※()内は20名以上の団体料金
企画展示／内容により料金が異なります。
有料展示観覧の方は、松江ホーランエンヤ伝承館が無料でご覧頂けます。

年間パスポート

大人 1,540円 小・中学生 770円
※購入日から1年間、松江歴史館の基本展示と企画展示及び松江ホーランエンヤ伝承館が何度でも観覧できます。またミュージアムショップ緑華および喫茶さほのご利用が5%引きとなります。

アクセス



- 専用駐車場あり(徒歩1分)※敷地内に障がい者専用駐車場あり**
- | | |
|------------------------------------|-------------------------------|
| ■有料駐車場 | ■おもてなし駐車場(無料) |
| P1 松江城大手前駐車場
……………徒歩3分 | P5 松江商工会議所駐車場……………徒歩3分 |
| P2 タイムズ一畑殿町駐車場
……………徒歩4分 | P6 島根県庁駐車場……………徒歩7分 |
| P3 島根県民会館有料駐車場
……………徒歩5分 | P7 島根県庁東庁舎駐車場……………徒歩7分 |
| P4 城山西駐車場
……………徒歩13分 | P8 島根県庁南庁舎駐車場……………徒歩9分 |
| | P9 島根JAビル駐車場……………徒歩8分 |
| | P10 島根県職員駐車場……………徒歩10分 |
- 松江城大手前駐車場と城山西駐車場は割引特典有り。
※おもてなし駐車場は土日祝のみ利用可能。
※各種行事の際はご利用いただけない場合があります。

- バス(松江駅から)**
- ぐるっと松江レイクライン(観光ループライン)
約13分 **1** 大手前堀川遊覧船乗場・歴史館前 下車徒歩3分
 - 一般路線バス
約9分 **2** 県民会館前 下車徒歩5分
約15分 **3** 塩見縄手 下車徒歩1分

※一般路線バスは、県民会館方面行き(松江しんじ湖温泉行き・島根大学、川津行きほか)をご利用ください。
便により、「県庁前」「塩見縄手」を経由しないものがありますので、乗車時にご確認ください。

国宝松江城天守祈禱札の実物展示

松江城天守は平成27年(2015)7月8日に国宝に指定されました。2周年を迎えるにあたり、天守完成時期を明らかにし、国宝指定となる決め手のひとつとなった祈禱札(国宝附指定)の実物を展示します。

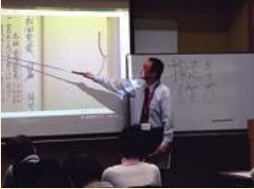
■場所 館内 基本展示室
■とき 8月1日(火)～8月31日(木)



松江おもしろ談義—歴史をたずねる・美術にしたいむ—

学芸員等による松江の歴史と美術に関する講座です。

■場所 館内 歴史の指南所
■とき 14:00～15:00
【聴講無料、要申込】
※4/2と7/30のみ10:00～11:00



- 4/ 2(日)※ 島根町のチェリーロード50年
- 5/14(日) 塩見小兵衛②—列士録を読む—
- 6/11(日) 戦国時代、『出雲国風土記』を語り継ぐ
- 7/ 9(日) 松江市に残る五輪塔・宝篋印塔
- 7/30(日)※ 不昧公が建立した月照寺大亀の石碑の裏側を読む
- 8/ 6(日) 不昧公の茶道具収集
- 9/10(日) 松江を描いた風景画
- 10/15(日) 漆から見る鞘塗りのふしぎ
- 11/12(日) 松江開府の立役者 津田の田中又六
- 12/10(日) 堀尾忠晴が贈った十六島海苔
- 1/14(日) 池大雅—松江をたずねた近世の画人—
- 2/11(日) 漆から見る金継ぎの世界
- 3/11(日) 前原一誠と島根のかかわり

イベント案内

●火縄銃の演武と居合切り

松江城鉄炮隊・松江姉さま鉄炮隊が、火縄銃の演武と居合切りを披露します。大迫力の演武をどうぞ間近にご覧ください。
【観覧無料】
■場所 館内 暮らしの庭、濡れ縁
■とき 毎月第3日曜日
11:00～ 14:00～
※悪天候時は中止



●甲冑着付け体験

甲冑を着て武者気分をあげられます。記念撮影もどうぞ。

■場 所 館内 玄関ロビー
■と き 子どもの日、父の日、夏休み、冬休み等に実施予定
■参加費 観覧券または年間パスポートの提示が必要



●そばの日

打ちたての出雲そばのお店が歴史館に登場します。

■場 所 館内 復原長屋
■と き 随時開催予定
■参加費 有料



●花もちづくり

松江に伝わる桃の節句のお菓子・花もち(いがもち)を作ります。

■場 所 館内 復原長屋
■と き 2月下旬～3月上旬開催予定
■参加費 有料



その他、季節に応じたイベントも開催しています。
各種イベントにつきましては、随時ホームページでご案内しています。
<http://www.matsu-reki.jp/>

※予定はやむを得ず変更となる場合がございます。
※各種イベントのお申込みはお電話にて承ります。

松江歴史館
展示・催し物のご案内
SCHEDULE
2017.4—2018.3



●お問合せ先 〒690-0887 島根県松江市殿町279番地
TEL:0852-32-1607 FAX:0852-32-1611
<http://www.matsu-reki.jp/>

企画展

千変万化の出雲焼
—茶陶から鑑賞陶器—

4月21日(金)～6月18日(日)

出雲焼は、楽山焼と布志名焼の総称と呼ばれ、江戸後期大名茶人で著名な松江藩七代藩主松平不昧の優れた指導によって、茶陶の窯として広く知られることになりました。明治時代になると、藩の庇護を失い生活陶や輸出陶器の製作に活路を見出します。本展では、不昧公の没後二百年にあたり、出雲焼の変遷の跡を多彩な作品を通して紹介します。



楽山焼 色絵花鳥図耳付花瓶

企画展

不昧公200年祭記念
松江藩御用窯の現代作家たち

7月21日(金)～8月31日(木)



松江藩の御用窯として伝統を現代に受け継ぐ「楽山窯」と「雲善窯」(布志名焼)。楽山窯11代長岡住右衛門空権と12代長岡宏郷、長岡宏和、雲善窯9代土屋雲善と土屋知久の5氏による茶陶や日用陶器などの作品を展示します。

企画展

大美保関展

9月15日(金)～11月5日(日)



松江藩軍艦八雲丸が奉納したオルゴール
(美保神社蔵、島根県立古代出雲歴史博物館写真提供)

神代には「国引き」や「国譲り」の舞台となり、古来、海上交通の要衝であった美保関。そこには海の神である事代主神とその義母を祀る美保神社が鎮座し、海上での安全を祈願する船乗りや、五穀豊穡を祈願し関参りを行う民衆など多くの参拝客で賑いました。本展では、美保神社への信仰や港町としての繁栄など美保関の歴史をひも解きます。

企画展

島根県書道教育連盟
「開眼」師範会書展

12月～1月

島根県書道教育連盟「開眼」師範会(河瀬法子会長)は、島根県内で活動する会員約430人の組織です。1957年1月に創刊した月刊書道教育誌「開眼」の指導的役割の会員の作品を展覧します。本展は前期と後期に分け、半切を主体に新作合わせて350点を展示します。

特別展

本能寺の変
—織田信長の中国・四国政策の転換と明智光秀—

2月23日(金)～4月8日(日)

天正10年(1582)、天下統一を目前に控えた織田信長が、京都本能寺で家臣・明智光秀により死去した事件“本能寺の変”。その黒幕は誰か? 信長の中国・四国攻めの方針転換のなかにその原因があったとする最新の説などを紹介します。また変直後の山崎の戦いののち松江藩主となる堀尾吉晴の活躍も紹介します。



明智光秀肖像画(本徳寺蔵)

企画展

千変万化の出雲焼 4/21(金)～6/18(日)

スポット展

八雲塗をたどる
—明治から大正—
4/21(金)～5/17(水)

八雲塗
花鳥図脚付膳

ミニ展示

出雲焼の流通 4/21(金)～6/14(水)

堀市郎の肖像写真
—NYで活躍した松江出身の写真家—
6/16(金)～7/19(水)



堀市郎撮影
東郷平八郎

松江を描いた風景画
7/21(金)～9/20(水)



草光信成作「天道湖風景」

大美保関展 9/15(金)～11/5(日)

雷電為右衛門と刀剣
9/22(金)～11/15(水)



雷電為右衛門

松江藩主が贈ったお歳暮、十六島海苔
～金地院崇伝書状～
11/17(金)～1/17(水)



谷豊重作 雲龍図罽

松江藩の刀装具
—鐐を中心に—
1/19(金)～3/14(水)

池田興雲—松江に生きた日本画家—
12/22(金)～2/14(水)

松江藩主の文芸
2/16(金)～3/14(水)

開館七周年記念
展示室観覧無料日
3月18日(日)

4 April

5 May

6 June

7 July

8 August

9 September

10 October

11 November

12 December

1 January

2 February

3 March

※予定はやむを得ず変更となる場合がございます。